

## I 安全・健康（乳幼児期）

危険はどこにでも潜んでいる！

こんなことはありませんか・・・？

買い物から帰ったお母さんは、購入してきた食品を片付けていました。横にいた1歳半の太郎くんはビニール袋の“シャカシャカ”という音が気に入って、ご機嫌で遊んでいました。

お母さんは「音がしておもしろいのね。」と声をかけ、少しその場を離れました。

戻ってみると、太郎くんの口の中にビニール袋が・・・  
慌ててお母さんが口から出し、太郎くんは事なきを得ました。



## ワーク1

乳幼児の身近には危険がいっぱいです。危険を感じた経験を出し合いましょう。

---



---



---



---



## ワーク2

【資料】の「家の中の事例」を利用し、危険があると思う箇所に、どんな危険があるか記入した付箋を付けてみましょう。

では、危険回避のためには、どうしたらいいのでしょうか？



今日気がついたこと、わが家でもやってみようと思ったことは何でしたか？



今日からぜひやってみてくださいね。お疲れ様でした。



なんにでも興味を持ち、見てみたい、触れてみたいと思うのが子どもじゃ。大人から見ればなんでもない場所に、思わぬ危険が潜んでいることもあるんじゃないよ。子どもの行動を規制するより、危険が疑われるものは、極力子どもの目線に入る場所に置かないことも大切かと思うよ。



◇家の中の事例



バケツでおぼれる

アイロンでやけど

ポットでやけど

ベランダから転落



たばこを誤飲



ベッドから転落



炊飯器でやけど



お風呂でおぼれる



ビニールで窒息



ドアに挟まれる



トイレでおぼれる



階段から転落

危険学プロジェクト「子どものための危険学」  
<http://www.kikengaku.com>

## ◇子どもの不慮の事故を防ぐために

子どもを  
事故から  
守る!!

# 事故防止 ハンドブック

消費者ホットライン188  
イメージキャラクター  
イヤヤン

このハンドブックは、0歳から6歳（小学校に入学前の未就学児）の子どもに、予期せず起こりやすい事故とその予防法、もしもの時の対処法のポイントをまとめたものです。

子どもの周囲の大人たちが、子どもの身の回りの環境にちょっとした注意を払い、対策を立てることで、防げる事故があります。明るく楽しい子育てと、毎日の生活のために、子どもを事故から守る正しい知識を身に付けるお手伝いとなれば幸いです。

消費者庁  
Consumer Affairs Agency, Government of Japan

窒息や溺水などの不慮の事故によって、14歳以下の子どもが毎年300人ほど犠牲になっています。こうした事故を可能な限り防止するために、消費者庁は「子どもを事故から守る！プロジェクト」を推進しています。

### 子どもの事故防止ハンドブック (消費者庁)

- ◆全体版(2019年10月改訂)
- ◆英語版・中国語版もあり

消費者庁のホームページでは、子どもの事故防止に関する様々な情報を検索することができます。また、事故防止ハンドブックもダウンロードすることができます。

### ◆子ども医療電話相談

休日・夜間の子どもの症状にどう対処したらよいのか、病院の診療を受けたほうがいいのかなど判断に迷った時に、小児科医師・看護師への電話による相談ができるものです。全国同一の短縮番号「#8000」番をプッシュすると、お住まいの都道府県の相談窓口へ自動転送され、小児科医師・看護師からお子さんの症状に応じた適切な対処の仕方や受診する病院等のアドバイスを受けられます。

<相談日時>

岐阜県 平日(月～金) 18:00～翌朝8:00 休日(土曜日含む) 8:00～翌朝8:00

<連絡先>

- ・携帯電話・プッシュ回線をご利用の方：#8000
- ・一般ダイヤル回線をご利用の方：058-240-4199

※相談日時・一般ダイヤル回線電話番号は都道府県ごとに異なります。下記ホームページをご参照ください。

<子ども医療電話相談ホームページ> <https://www.mhlw.go.jp/topics/2006/10/tp1010-3.html>

### ◆公益財団法人 日本中毒情報センター 中毒110番

化学物質(たばこ、家庭用品など)、医薬品、動植物の毒などによる中毒事故が実際に起きて、どう対処したらよいか迷った時に、電話による相談ができます。

<一般市民専用電話>情報提供料は無料、応急手当や受診の必要性のアドバイス

- ・大阪：072-727-2499 (365日24時間対応)
- ・つくば：029-852-9999 (365日9～21時対応)

<たばこ誤飲事故専用電話>情報提供料は無料、自動音声応答による市民向け情報の提供

072-726-9922 (365日24時間対応)

(詳細はホームページ <https://www.j-poison-ic.jp> の■中毒110番・電話サービス をご参照ください。)